

目標達成計画

作成日：平成 30 年 5 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---------------------------------|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 | 運営推進会議の参加者が少ない | 民生委員の方に参加して頂けていない現状でもあり、地域密着のグループホームでもあるため情報の共有や開かれたグループホームを目指す為にも協力し合う体制を築いていく | 民生委員の方の参加が殆どないため、参加していただける日程の検討や、家族様にも参加いただけるように、行事等に日程を合わせてみるなども検討実践できるように計画していく。 | 6ヶ月 |
| 2 | 26 | ケアプランの中に、生活の楽しみや趣味に関するものが入っていない | 計画作成担当とスタッフと検討し、利用者様の生活の質を向上させると共に充実した生活を送れるような、ケアプランの作成と趣味を活かした生活の楽しみを取り入れていく。 | 計画作成担当とスタッフで、その方の生活歴、趣味や好きなこと生活の楽しみを取り入れたケアプランの作成を検討し、ここでの生活を充実したものにできるようにしていきたい。 | 12ヶ月 |
| 3 | 36 | 言葉遣いとプライバシーの保護 | 利用者様と親しみを持っていただくことで、言葉遣いも砕けがちになってしまいがちになってしまわないよう、スタッフへの意識づけを行っていく。 | 家族様や利用者様に対する接遇と、プライバシー保護などの内部研修などを通してスタッフ一人ひとりが意識を高めることで、質の向上を図っていく | 12ヶ月 |
| 4 | 54 | 心地よい生活環境づくり | 環境整備の強化と利用者様が快適に過ごしていただけるような居室作りを目指していく。 | 心地よい生活の場を提供するため、環境整備の徹底と、居室内では落ち着ける場所になるように、家族様の協力をいただきながら居室内を創り上げていく。 | 12ヶ月 |
| 5 | | | | | |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。